

278-81



1200501360374

278
81

和二年六月廿八日 於市立名古屋圖書館

市立名古屋圖書館第六回講演集

圖書館事業の將來 帝國圖書館長 松本喜一氏



始





圖書館事業の將來

帝國圖書館長 松本喜一氏述

元行所寄贈本

今日この盛んな催しがござります際にまかり出まして、卑見を申上る機會を與へて頂きました事を私は甚だ光榮に存じて居ります次第であります。

圖書館事業の將來といふやうな題を揚げて、只今から暫らく御静聽を煩はした
いと思ひますが、此の圖書館の事業は我國に於きましては、近來所謂長足の進歩を遂
げたと申されて居るのでありますけれども、然しながら私共其の仕事を担当して直接に
其の局に當つてゐます者の自から見ます時に於きましては、未だ此の事業は社會的に
は充分なる理解を得て居ないと感ずるものが尠くないのであります。圖書館の意義に
就き其の價値に就きまして、果して一般の人々が何れ丈げの理解をもつて居るであら
うかといふやうな事を考へます時に、私は何時も大きな疑問を抱かざるを得ないので
あります。



さういふやうな事から致しまして、今日の此の館長のお集りの際申しますのは聊か
妥當を欠きます共、直接此の事業に従事せられて居ない、然しながら日本の教育
と云ふ大きな問題から見ても大切な關係を將來にもたれる方々も御列席の事と承つ
たので少しく之らの事業の点に就き、又此の仕事が將來どういふやうに展開すべきも
のであるかといふ事柄に就きまして聊か申述て見たいと思ふのであります。

多くの場合に人々は圖書館を以て社會教育の重要な機關と解釋致して居ります、之
は十九世紀に英國の文豪トーマスカーライルが圖書の集積をもつて民衆の大學である
と道破しました、あの有名な言葉に徴しても此の圖書館といふものは社會教育の機關
として理解せられるのに充分な事であつて、随つて従來圖書館は社會教育上の機關と
いふことに定まつたやうな觀を呈してゐるのであります。然しながら私共が考へます
のに、此の社會教育の機關であるといふ事ですら我國に於ては未だ充分に理解されず、
従つて之が社會教育の機關として、充分の運用を見てゐるといふ事にはなつて居ない
やうに思ふのであります。其の点はどういふ事に基づくかといふ事を考へますと、斯う

いふ事があるではなからうかと考へるのであります。

即ち我國では一般に教育と申しますと、學校教育を聯想する、學校教育を終るといふ
事が纏て教育の完了であるといふやうに考へる、従つて學校を卒業して社會に出ます
と、自己の其の日の其の日の仕事に没頭致しまして、自己の修養といふやうな事に就ては
勿論考へる事はない。即ち自からを更に高めて教育して行かうといふやうな考へがま
ことに乏しくなつて居る。斯ういふやうな事から致しまして、社會教育の機關として民
衆の文學としての圖書館を充分利用して行かうといふやうな考へを持つ者も少なく、
又實際に於て此の機關が能く効果を上げるやうな運用が見られないやうであるかと思
ふのであります。例へば我國に於きまして圖書館の必要があると言ふ事を説きまして
も、他の既設の圖書館中には徒らに門前雀羅を張るやうな狀況に在るものも稀にはご
ざいますので、一般世人に觀みられないやうな機關を設ける事は時期尙早である、乃至
は今日に於てはまだ必要はないといふやうな事をいつて、圖書館建設に對しても充分
なる努力を拂はないといつたやうな事が多々あるのであります。

斯う言ふやうな事は全く教育といふものに對して一般の考へが未だ徹底せず、充分なる理解を得なかつた結果であらうと思ふのであります。然るに漸く此の教育の意義が展開して参りました、今日に於きましては、教育なる事業をもつて人生を通じて行はるべきものである。教育はある限られたる期間のみに行はるべきものでなくして、人の生涯を通じて行はねばならぬものであるといふやうな考へが段々進んで参つたのであります。従つて學校を出ましたところの人々も、此の教育といふものを永く続けねばならぬものだといふやうな考へに進んで参つたのであります。けれ共まだそれは充分なる處にまでは参つて居ないのであります。

私は歐米に於ける教育の有様などを視察し、又自から深く考へて見る時に、此の圖書館を中心としたところの教育といふものが、本當に行はれるやうにならなければ、所謂教育の効果を徹底的ならしむる事は出来ないものでありといふ事を感じてゐるのであります。結論的に申しますれば、圖書館は單に社會教育上の機關ばかりでなく、凡ゆる學校教育上に缺くべからざる重要機關であり、更に又教育上重要な綜合的の機關であ

ると考へます事が、眞に圖書館といふものを理解する所以であると思ふのであります。彼の米國では、例のコロンビア大學の、デュウイ教授の學説は其の教育界に影響して、そこには一つの新しい方法として、所謂自學主義の教育が起り、さういふ事が我國にも波及致して参り、我國にも自由教育といふ新しい教育の方法が執られるやうになつて來たのであります。其のデュウイ教授の學説などは彼方では非常に強い影響を與へまして、而して學校に於きましては、教師の教授を中心とする事からして、轉じて兒童を中心とする處の教育と移り變つて居る結果、即ち單に此の先輩の經驗といふやうなものだけを注ぎ込む處の教育では満足が出来なくなりました、斯くの如き教育は、單に在來の文化を、傳達するところの教育に過ぎぬ。従つてそこに生れる文化といふものは模倣的の文化である。創造的の文化を作り出す爲にはどうしても子供自ら其の文化を獲得する處の態度に立たしめねばならぬ。従つて學校教育といふものは單なる教授ではいかぬ、宜しく兒童をして自ら學修せしめる態度におくべきものでなければならぬ。

斯ういふやうな思想は非常な力で教育界に影響を與へ、其の學說が實際的に行はれるやうになつた結果としては、其の教育に應はしい處の設備、機關といふものをもたねばならぬ事になるのであります。此の關係が所謂此の學校の研究室として、即ち科學教育に於ける實驗室の役目を果すべき處の機關として、圖書館を考へる事となつたのであります。

單に圖書館ばかりではなく、博物館或は美術館といふやうな、所謂社會教育上の機關を學校教育の機關として之を利用いたす事も、それ／＼學校でもやつて居る事は申す迄もない事でありましたが、就中此の圖書館といふものをもつて、學校教育の重要な研究機關と考へるやうな事になつて來ました。さういふやうな事からして、米國の兒童教育界では圖書館といふものは、非常に大切なものとして考へられ、又實際有力な教育機關としての役目を學校教育に對して行つて居るやうな次第であります。

斯ういふやうな關係から、米國では如何なる圖書館に參つて見ても、兒童室を持つて居らないものはないのであります。而して其の兒童室と云ふものは、單に室をもつて

居るといふ丈ではなくして、之を有効に運用させますために最も適材として選ばれたる司書……圖書館員がその兒童のために、圖書館の教育を擔當してゐるのであります。

斯く圖書館の教育と學校教育と手をつなぎ合ひ、所謂車の兩輪の如く、鳥の雙翼の如くに、並び進んで參る事に依つて、能く此の自學主義の學修的態度の教育といふものの効果を、徹底的ならしむる事が出来るのであらうと思ふのであります。

我國に於きましても、斯様な教育の新傾向を取入れる事に就ては元より吝なるものではない。中には最も勇敢に此の思潮に掉しまして、入學教育に應用して居る人々も見受られるのでありますが、然しながら學校教育を實行して參るのに緊要な機關たる圖書館的設備に對して深く考慮いたさないといふのは、私をして云はしむれば龍を描いて晴を点せざるの憾があるやうに思はれるのであります。眞に教育の効果を高めて參るためには、どうしても人生の黎明に於て、幼少なる兒童の時代から、その萌芽を培つて行かねばならないと考へられるところの、此の圖書館の教育といふものに、充分な

る理解と尊重とを得ない間は、我國の教育は眞の効果を擧げるといふ事は出来な
 はなからうかと考へるのであります。殊に米國に於ける兒童圖書館の發達を見る時に、
 殊にその感を深うさせるを得ないのであります。

ニューヨーク市では中央圖書館を初めとして、四十有餘の分館といふものがありま
 す。其の五十に近い圖書館を見ると、何れも此の兒童を尊重した設備といふものが、
 なされて居るのでありますが、然しそれは元より圖書館に一部として附屬されてゐる
 のであります。然るに近來は段々と兒童圖書館と云ふものを尊重する結果、獨立せる
 兒童圖書館を建設しやうといふ一つの傾きが、新たに見られるやうになつて居るので
 あります。

私は夏ニューヨークに滞在在中曾て米國大使として歐洲に駐割した事のある、ペーコ
 ンといふ方の未亡人が其の亡夫のための記念事業として、其の居村に、一つの兒童圖書
 館を寄附せられてあるのを一度訪問して見たらどうかといはれたことが度々ございま
 した、幸ひ先方から招待をうけたので、ある日自動車を驅つて參つたのであります。

處はロングアイランドといふ處でニューヨークから自動車に乗つても、一時間あまり
 を費やすやうな距離であります。

道すがらなくなつた大統領ルーズヴェルト氏の墳墓に詣で、ルーズヴェルト氏の家
 を訪れ、それよりペーコン夫人の處に參つたのであります。案内されて見に參つた兒
 童圖書館は村のバブリックスクール……公立學校の敷地の中に建てられてある
 のであります。まことに整つた佳麗なよい建築であつて、中には子供の爲に可なり
 澤山の圖書が整へられ、それが子供自身の爲に読まれるものと、子供の爲に大人に依
 つて読まれるものと、凡ゆる兒童に關する文獻と言ふものが數多く備へ付けられて居
 つたのであります。其の閲覧室に這入つて見ると、子供達の心の中に美しい藝術精神を
 培ふために、色々の勝れたる繪畫が掲げられてありますやうな所は、極めて用意周到
 のものがある事を感じたのであります。其の村はあまり繁華な處では無論ないのであ
 りますけれ共、相當に澤山の兒童がおります爲に、立派な公立學校が設けられてある。
 此の公立學校は所謂新しい教育法に依つて學修を進めるところの教育が行はれて居

る、其の學校の教育に缺くべからざる處の機關として、圖書館をもたない事は其の學校當事者の多年のうらみであつたが、ペーコン夫人の好意に依つて初めて其の欠陥を補ふ事が出来たと云つて、學校の先生も自から出て非常な喜びを吾々に分つたのであります。

斯ういふ風に、單に圖書館内にささやかな兒童室を設ける事丈では満足が出来ず、兒童の爲に兒童自身に依つて、自由に利用の出来る圖書館といふものを、彼等子供達に與へねばならないのであるといふやうな考へが、今日の米國ではぼつ／＼現はれて來て居るやうに見うけられるのであります。其のロングアイランドに參つた歸りに、大ニューヨークのブルックリン市にある、其處の公立圖書館に屬する所の、兒童圖書館を見やうといふ事で更に車をまげて參つたのであります。之はロングアイランドの兒童圖書館より、規模の遙かに大なるものであつて、丁度午後の四時近くの事であつたので、學校の兒童達が放課後圖書館に集つて來て、今や入館する所であると思えて長い列を作つて順序正しく其の中に這入つて行くのを見かけたのであります。極めて靜肅に館に

這入る有様を見ると、何らそこに喧騒の様子がない、日本邊りでは子供が集つた場合にはどかく、がや／＼と無邪氣な話を致したりします、之は子供の特性であるのでせうが然しブルックリンの圖書館に這入る子供の行列は、まことに肅然たるのであります。それは即ち圖書館といふ處は靜肅でなければならぬ筈のものである。それ故に其處に這入る處の兒童は、先づもつて其の態度から改めねばならぬ。さういつた教育が能く學校に於て施されて居る事でなければならぬと私は感じ入りましたほどに靜肅なものであつて、既に這入つた子供達は、係りから書物を借りて閱覽室に席を始めて靜かに讀む者もあれば、與られたる書物を小脇にか、へて、再び行列を作つて館外へ出て行く者も少くないのであります。

私は係りに就て一体此の圖書館には日々子供はどの位い這入るか尋ねた處が、一日に平均千人、土曜日には二千人に上るといふ事でありました。ブルックリン市は人口約百五十萬で圖書館の數も相當にありますが、然しながら其の圖書館に這入つて來る處の子供の數は、只今申上て居ますところの兒童圖書館だけをもつてしても一日平均

千人、土曜日は二千人と云ふ多数が這入つて参るといふ事であります。斯う云ふやうに、まことに児童圖書館といふものが良い成績を上げて居るのであります。斯くの如くにして教育の効果が、段々高められて行きますと共に、子供の時代からさういふ一つの圖書館的習慣、圖書館的精神といふものを能く養ふ事が出来る。之がやがて大きな参考圖書館といふものを、本當に利用する事に役立つのでなければなりません。

斯くの如きは圖書館教育の上から見て、決して忽せにする事の出来ぬ最も價値のある事柄であるといふ事を、私は感ずるのであります。一体我國に於ては、只今では圖書館の數も漸次増加して來て、利用する人も日々其の數を増して行きますけれども、其の利用する態度、精神などに於きましては、私共は常に遺憾として居る處が尠くないのであります。

例へば圖書館の書物を故意に破つたり切取つたり或はつまらぬ落書をいたしたりするものが尠くないのであります。尙ほ又館外に之を貸出する場合に、普通の閱覽人は規程に依つて嚴格に取締られて居りますから、斯ういふやうな事は殆んどないのであ

るが、關係筋の官憲とか地方などで申せば土地の有力者とかいふやうな向に於て、最もすれば自己の地位を利用致して館の規則を無視するやうな行動に出づる事が尠くないのであります。斯ういふやうな事はどうしても幼少の時代からして圖書館に對する習慣と、圖書館を尊重する精神とを培養して參らねば改善は中々困難であります。斯うした点から考へて見ても、私は米國の如くに、圖書館事業は兒童の間からその萌芽を培つて行くやうな風に、進んで參りたいものであると思ふのであります。

米國滞在中はいろいろの處を見て廻つて、ある時は讀者となつて圖書館の書物を借覽した事も度々あるけれども、そこには何等落書もなく書物は清らかで、まことに能く保存せられて居る事などを見て我國とは格段に懸隔のある事を感じました。それにはどうしても小さい時代から一つは其の圖書館に對する精神を涵養して行かねばならぬ事である。之は教育上極めて大事な事であると云ふ事を感じたのであります。我國に於ては師範學校に圖書科を加へたいと云ふ事を、度々私共の協會に於て議に上る事でありませぬ、未だ之が實行されて居ない。然るに米國などに於ては學校教育に於

て、圖書館に對する教育が徹底的に與へられてゐる。斯ういふ事は只今申述べましたやうな良き結果を得るのである事を感じて居ります。従つて斯う云ふ点は將來の我國の教育に於て、一つの改善を加へて行きたいものであると考へるのであります。

とにかく此の兒童圖書館と言ふものに對します處の考へは米國邊に於ては餘程まで進んで參つて居る事を、大体御承知置きを願ひたい。既に子供に對する教育の機關として圖書館が有力な機關である、缺くべからざる機關となつて居ますやうな譯でありますから、之らの國に於きまして更に進める高等の學校に於て、圖書館が大事なものでなければならぬといふ事は申す迄もない。我國では大學教育などに於きましては、今日では餘ほど改まつた事でありませう共、吾々の學生時代の學校を考へますといふと大學の教育といふものは、教授の講義をノートにとるのが唯一の方法であつて、吾々はよりよくノートにとると云ふ事が自分の成績を高める事になるのであります。随分努力し教授の講義を書取つたものであります。其のノートを金科玉條として頭に入れて而して試験に應じて學校を出て行くと云ふ事が、當時の状態であつたやうに思ふの

であります。その講義を基礎として更に深く這入つて研究致すといふやうな事は、之は學校を出た後の事であつて、在學中に於きましては只講義を聽いてゐると云ふ事に數年の歲月を過して參つたのであります。圖書館に這入つて見ると學生が只ノートを引合して缺けたる處を補充し合ふために其の席を占め、參考書の如きを見る處の人は、比較的少ない状況であつたのであります。斯う言ふ教育の行はれる處に於きましては、圖書館といふものはあまり有用な機關ではないであります。然しながら教育の方法が改まり幼弱なる兒童の時代からして、圖書館は欠くべからざる機關で子供が之を利用する事に依つて、自己の能力を高めるといふやうな方法のとられる事になりました。更に研究的であるべき大學教育などに於きましては、圖書館が如何に重要な役目を演ずるものになるかといふ事は、多言を要せずして明なる事であればならぬと思ふのであります。

歐米に於て私は色々の大學を訪れて來たのでありますが、之らの大學に於ける圖書館は、眞に大學のハートとしての役目を演じて居るのであります。大學の心臓が即ち

圖書館であります。此の圖書館なくしては大學の職能を能く發揮する事が出来ない。其の使命を能く果す事が出来ぬ。それ故に大學の經營には圖書館といふ研究機關を完全なるものにする事が最も大切な事と考へられて居るのであります。従つて其の建物といひ、内容といひ、實に整頓し充實したるものである事を私は各所に於て發見したのであります。大學の圖書館がどんな形をもつて居ると言ふやうな事につきましては、繪はがきなどを澤山もつて参りましたから、後程御一覽を願いたいと思ふ。とにかくさういふやうな風には下は小學校から、上は大學に至る迄、學校教育の大切な機關として、圖書館が今日存在致す事となつたのであります。

然も教育の意義が段々展開致しまして、教育は單に限られたる學校時代の仕事ではない、人生を通じて行はれるものであると云ふやうな事からして、此の圖書館と云ふものは成人教育機關（學校以外の大人の教育機關）即ち所謂社會教育の機關として尊重せられて居ります事も、又申すまでもない事であつて、此の点は我國の圖書館より遙かに進んで居る事を見出すのであります。



此の間英國の成人教育組合の理事であり、ロンドン大學に附屬してゐる處の労働者教育協會の仕事である、輔導學級の講師をしてゐるメッドカーフ氏が來朝したのを機會として、文部省は東京に於ける成人教育の關係者を集めて懇談會を催しました、まだ之は一週間ばかり前の事でありました。其の節私は圖書館がアダルトエジュケーションに對して、非常に重要な機關であること云ふ事を話合つたのであります。歐米に於ては近頃アダルトエジュケーションと云ふものが非常に旺んになつて、現にロンドンに於きましては、先きに労働者のために組織された教育協會が、進んで一般の成人の教育を致す處のものに擴められ、更に世界成人教育協會と云ふ大組織のものが作られ、ロンドンに本部を置いてアダルトエジュケーションのために非常な力を入れて居る。其の夜學の状況を見に參つて、如何に彼等が熱心に講義を聴き、又それを講義する處の教授の熱心ぶりをも見まして、私は感に打たれて歸つた事を、憶ひおこすのであります。米國などに於きましてもニューヨーク市や、其の他の都市に於きましても大學と連絡しまして、成人教育と云ふものが、能く行はれて居るのであります。のみならず米國には

かなり無教育者が多い、文字の讀めないものが澤山居る。さういふ無學の大人のための成人教育運動すら盛んに行はれて居る事などは、我國では想像の出來ね位であります。私は只今から三年ばかり前に米國のケンタッキー洲に起つた無學な成人の教育機關としてのムーンライト、スクールに就て、初めて紹介をした事がありました。それが、それ次來ムーンライト、スクールに就て多くの人々が注意を拂はれるやうになつたが、そのケンタッキー洲に於けるムーンライト、スクールは今日では普ねく其の他の洲にも及びまして、而して非常に熱心をもつて無學者の爲め解放運動としての教育運動が行はれて居るのであります。私は今度米國に參つた時には、其の運動の第一線に立つ、ムーンライト、スクールの提唱者であるステュワート夫人に逢ふ事を得なかつたのであります。けれ共、まことに熱心なる經營をつゞけて居るのであります。

斯の如く成人教育の勃興した關係から考て見る時に、其の教育を眞に徹底せしめ、効果あらしめる爲には、私共の考へでは單に一週數時間の講義や或る限られた期間の教育では充分の効果を上げて行く事は出來ぬと考へる。即ち晝間働く成人を集め一週

何回何時間と云ふやうな零細な時間で教育を與へるのでは充分の効果を上げる事は出來ぬと思ふ。之が教育を眞に効果あらしめ徹底的ならしめるためには、どうしても圖書館の如き教育機關と連絡をしてゆかねばならぬと考へるのであります。

元來教育なる働きに就て考へるに、此の仕事は二つの要素から成立つて居る事と思ふのであります。其の一つは人格的要素、他の一つは物的要素であります。人格的要素は教師の如き、父兄の如き、或は先輩指導者の如き人格であり、他の物的要素とは即ち書籍を以て主要なるものと致さなければならぬ。書籍は申も迄もなく、人類生活の總記録であり、一切の人類の精神生活の産物を集積せるものが、書籍であります。吾々が此の典籍を繙く事に依つて、凡ての宇宙間の眞理に觸れて行く事が出來るのであります。此の書物なくしては、我々は人類生活が生み出したる精神的財産に、接觸する事が出來ぬ。此の精神的財産を最も有効に利用する事に依つてのみ、我々新たな文明を作り出す事を得るのではありません。此の意味よりして人格的要素よりも、よく効果あるものは古今の典籍であると思ふなければならぬ。典籍の力は實に偉大なるものであります。

而して此の書籍を最多く集めて居る處が即ちライブラリーであります。それ故此の限りなき人間の智的要求に對して、又人生の生涯を通して行はるべき教育の上から考へる時に、斯様な意義あり、價值の高い書物を豊富に所藏する圖書館が、我々にとつて實に重要な教育機關たるべき事は最も明らかなる事ではなければならぬ。

彼のカーライルが書籍の集積は、即ち人民の大學なり、と云つた事は、茲に其の意義があるのではなからうかと考へる。斯く見て參ると此の圖書館なるものは學校教育並びに社會教育のために實に欠くべからざる、重要機關たる事が明らかに知られるのであります。

更に思ふのは圖書館は教育の綜合的機關である。夫はそも／＼いかなる点にあるかと云ふて、之は米國に於ける圖書館經營の新しい一つの傾向として見られる事でありますが、米國では圖書館をもつて、從來は只學問の神に捧げられたる祭壇とのみ考へてゐたのである。處が今日の圖書館は單に學問の神に捧げられたる祭壇のみであつてはならぬ。今日の圖書館は親睦と娛樂と學問の神々に捧げられる處の祭壇となつて

行かねばならぬのである。

斯う云ふ考へが起つて參つたのであります。即ち單に所謂教育のセンターとなるのみでなく社會生活のセンターとなつて行かねばならぬものだといふ考へが起つて參つて、之が圖書館經營の上に實施される事になつて來たのであります。

社會の多數の考へでは、圖書館といふものは書籍を置いて、それを讀ませる設備さへすれば宜い、書庫と閲覧室とに依つて、圖書館の仕事は成立するものであると、斯様に考へられる傾が多からうと思ふのである。然るに只今申述べた如くに、社會生活のセンターであるといふ事になると、圖書館の事業は餘程擴まつたものとなつて行かねばならぬのである。これ米國の圖書館が餘程手廣き方法に依つて其の經營を致して居る所以であります。著しく目に付いたもので、私に強き印象を與へたものの一つは圖書館の博物館化であります。圖書館が博物館の役目を一部擔當してゐる事であります。ワシントンの議院圖書館、即ち米國の國立圖書館は非常に大規模なもので、此の館は閱覽者よりも見物に參る人の方が多い。非常に多數の人が見物に參る。其の見に來ると言

ふ事は建築の壯麗なる事と、其の壁畫の美しいためのみではない。實は建物そのものや其の壁畫を見るだけでも十分に價値はあるのであるが、其の外に此の館には非常に廣い陳列室があつて、而してそこには色々な珍貴なものが陳列されてあるのであります。例へばあの獨立戦争の時の宣言書のやうなものを初めとして、米國の人々の心を惹くやうな様々の文書、記録といふやうなものを集めてゐる、其の外更に藝術的のものを集めてゐる。人々はそこに來たつて、目を樂しませる。娛樂をそこから見出すと、同時にまたある智識を與へられる。さうした陳列室といふものが、大規模に設けられてあるのであります。

斯うした事はコングレスの圖書館のみではない。ニューヨークの圖書館などに參ると、どこにでもその陳列室が設けられてゐる。ニューヨーク圖書館の如きは、繪畫の陳列室に這入つて見ますと、大きな油繪を初めとして色々な名畫が澤山に陳列されてあつて、恰度美術館に這入つたやうな感じのいたす室が二つ位あります。そこには畫家や美術學生が來て、カンバスを並べて繪筆を揮つてゐるのを見うけるのであります。

す。

そうかと思ふと、又一室には博物の標本などを澤山に陳べまして、生物學の豊富な研究材料が、人々に提供せられてゐるのであります。

斯ういふやうな事で、其の經營の方法が博物館化してゐる事、或は美術館化して來てゐる事を見かけるのであります。かういふ点から考へますれば、此の方の館が陳列室をもつてゐるといふやうな事は、極めて現代的圖書館の經營ぶりに合致した事であつて、日本の多くの圖書館の中に於きましては、確かに光彩を放つてゐるものといふべからざるであります。

此の点は館長をはじめ館の方々の研究的の態度に於ける經營ぶりが現はれ、敬服にたへないところでありませう。それから既に社會生活のセンターたらしめるものとするならば、そこに人々が集つて互ひに心をつなぎ合はせて行く機關となつて行かねばならぬと言ふ事からして、クラブルームの如き必要を感ずるのであります。集つた人々が高尚の趣味の話に耽るために、必要の設備を整へた室などが必要になつてまゐるのであ

ります。

又その外に娛樂の神に捧げる祭壇となると云ふ事に於きましては、音樂室なども必要になつてまゐります。現に國立圖書館たるコンGRESSに參るとかなり廣い音樂室があつて、澤山の人々が集つて、音樂を聞く事が出來ると云ふ設備が出來てゐる。其の點が實に能く行届いたもので、私共は甚だ羨望に堪えなかつたのであります。斯ういふやうな事は贅澤の設備とのみ見るべきものでは決してないと思ふ。私は斯ういふ文化的の機關が町村の中心たる圖書館に設けられ、それが學問の神に捧られる處の祭壇となると共に、又そこに住む人々の爲の互ひのフレンドシップ、親交をたもつための、社交室となり、又疲れたる精神に慰安を與へる處の、それが藝術の室となり、即ち繪畫や音樂の趣味にひたるどころの室となると言ふやうな設備が出來る事になつたならば、それに依つて俗惡なる趣味に走つて、墮落の人生に陥るやうな事を避けて參る事が出來、立派な人間を作る事が、出來るやうに役立つ事と思ふ。日本の農村などに於ては特に斯ういふやうな仕かけが、考へられたいといふ事をしみじみ感じて參つたのでありま

す。一体圖書館といふものを、只眞面目な嚴格な讀書の機關としてのみ考へる事は、あまり考へ方が狭いやうに思ふのであります。吾々は斯ういふ機關をお互ひの心を結ぶ處の社會的の機關となるやうに迄、之を進めて行きたいと思ひます。即ち斯ういふ機關を通して、斯ういふ事業を通して我々が相互に結付くやうにいたし、依つて以て其の社會を改め、其の政治を改め、其の産業の振興を計る事にまで進むならば、一國文化の上から見ても意義の深い事であると思ふのであります。斯ういふ事業を通じて、互ひに能く結付く事が出來るといふ事は、私がロンドンへ行つて殊に此の感を高めた一つの圖書館に出合つたのであります。それは即ちロンドン、ライブラリーといふ圖書館であります。ロンドンには多くの圖書館がありますが其の中に特種の機關としてロンドン、ライブラリーを御紹介したいと思ひます。此のロンドン、ライブラリーは、千八百四十一年の創設にかゝるものであつて、其の創設には先程申上げましたトーマス、カーライルが非常の熱心をもつて、主張し努力し盡力して此の館の成立が見られたといふ事であつて、カーライルはその團体の第二代の會長をつとめ、現に圖書館には

カーライルの肖像の大きな油繪が掲げられてゐる次第で、此のカーライルとライブラリーとは、離れる事の出来ぬ關係をもつてゐるのであります。

此の圖書館がどうして出来たかといふと、元來倫敦には國立圖書館としては世界有数のもので、何方も御承知の大英博物館の圖書館があります。そういふ立派な圖書館があるのにロンドン、ライブラリーが出来たのは少しく理由がなければなりません。即ち此の圖書館は閉館の時間が早い。夕刻早く閉すといふ事から、夜に至つて本を讀んだり調べたりしやうと言ふ者にはまことに不便である。又此の圖書館は比較的古い爲に、藏書が五百萬を超過してゐるほどの多數で、又従つて其の出納といふ事が敏活にかぬやうな事から、そこには少しの不滿がある。又此の圖書館には多くの人が群がり來たるといふやうな事からして、悠くり落着いた氣分で本を讀む事が出来ぬ、といふやうなうらみがある。閱覽室が不愉快だといふ事もあつて、心行くまで靜かに讀むところの機關としての一つの圖書館を設けたいといふ事から、當時のロンドンにある學者、文人達の間の議に、上つたのであります。

カーライルの如きは殊に熱心なる主唱者であつて、而して千八百四十一年に同志と心を合せて、一つの圖書館を作らうといふので、茲にロンドン、ライブラリーが呱呱の聲を擧げる事となつたのであります。圖書館は其の當時藏書僅かに三千をもつて始めたのであります。私が訪れた昨年十二月には己で四十萬に達してゐました。之は會員の力に依つて組織せられ、會員の力に依つて維持せられてゐるのであつて、而もその藏書は、四十萬といふ多數に上つてゐます。

日本唯一の國立圖書館、即ち國家の力をもつて經營してゐますところの帝國圖書館の藏書は六十六萬餘冊で、ロンドンライブラリーなる會員組織で出来てゐますところの圖書館の藏書は四十萬であります。私は彼是比較いたしまするとまことに感慨なきを得ないのであります。而して此のロンドンライブラリーは、只今約五千に近い會員に依つて、維持せられて居つて、一年の經費約十五萬圓費つてゐるので、私共の館の一年の經費よりも少し多いのであります。

此の會員の古き名簿を繰つて見ますと、進化論で有名のチャールスダーウイン及

ひ哲學者ハーバート、スベンサー詩人のロード、テニスン歴史家で有名なマコーレーを
 始として英國の文人學者といふものが、此の會員の名簿に滿ち／＼てゐるのでありま
 す。マコーレーは澤山歴史を書いた人でありませんが、彼の歴史は主として此のロンド
 ンライブラリーの室の中に於て書かれたと申されてゐます。又此の圖書館には外國人
 の會員もあつた。フランスの有名なギゾーの名も此の名簿の中に載つてゐます。尙又
 ナポレオン第三世の名前も見出されます。

ナポレオンが倫敦のキング、ストリートに居つた時代に、ロンドンライブラリーの
 會員となつてゐて、閲覧室で書物に讀み耽つてゐる彼の姿が見られたといふ事です。

この圖書館は、どういふ風に運用せられてゐるかといふと、單にロンドンに居る人
 の機關であるばかりでなく、即ち英帝國の如何なる處に住んでゐる會員の爲にも、その
 藏書が提供せられてゐます。即ち會員は大英帝國の領土の何處に居つても、それがカナ
 ダであらうとも、濠洲であらうとも、或は國內のスコットランドやアイルランドのやう
 な場所から要求する時でも、郵便の力に依つて其の要求せられるところの書物は、直ち

に送られて參るといふ事でありませう。而してそれは英國の文化を高める爲に非常の働
 きをなしてゐるのであります。

斯う言ふやうな事業が、同志五千の會員に依つて經營せられて居り、おの／＼が其の
 經營者の一人であると言ふ意識をもち、非常の親睦をもつ事に依つて、更に精神的に
 結合し、互ひに相並んで此の大英帝國の爲に盡さうと言ふ大なる精神と言ふものが、
 動いて參ると言ふ事から考へて見ると、確かに斯くの如きは社會生活のセンターとし
 ての意義を、明かにしてゐるものであると私は思ふのであります。

さういふ譯でありますから、我國などに於きましても、どうか單に公共團體の力の
 みに依らず、われ等お互ひの零細なる力を合せても、心の結合さへありますならば、如
 何なる大事業も出来るものである事を信じて行きたいと思ひます。

殊にロントンの圖書館は、既に吾々によき教訓を與へてゐるのでありますから、
 おの／＼町村に斯う言ふ機關を設けて農村の文化を開き、其の文化を向上させるとこ
 ろの機關として、役立て、行くやうに致したいものと考へるのであります。而して社會

生活の中心としての働をする機關として、圖書館を役立たせるためには、現在の或町村圖書館の如く、小學校の教室の一部にうつくまつて居るやうな境遇からして、早く獨立の状態に出るやうな事が願はしい事ではなければならぬと思ふのであります。小學校の宿直室の一隅に書物を若干陳べて、校門には何々村立圖書館といふ門札などをかけてゐる圖書館を見かけて、をり／＼眼を驚かすのであります。斯ういふやうな處ではどうしても社會生活の中心としての働きを致して參る事は、言ふべくして行はれない事でありませう。これでは第一に學問の神々に捧げる處の祭壇としても應はしくない、況んや日々進むところの社會人のために親睦の神々や、娛樂の神々にも捧げられる祭壇となり、高尚なる品性を陶冶して行き智能を啓發して參る處の教育機關となつて行かうといふ事は、到底之は不可能な事であらうと思ふ。

圖書館の經營がさういふやうな新しい傾向に向つて參る事を考へる時に、翻つて我日本の圖書館はどうであるか、といふ事を深く考へねばならぬ。吾々はどうしてもおの／＼の圖書館が圖書館らしい獨立の建物をもつやうにしたいと思ふ。さういふや

うな事が出来る事に依つて、初めて圖書館に對する愛着の念を起し、圖書館に對する尊敬の精神を高め、圖書館事業といふものを援助して、其の仕事に貢献したいと言ふ一つの犠牲の精神をも高める事が出来ると思ふのであります。

我國では此の事業が未だ充分振興せず、又仕事の効果を充分ならしめる事の出来ぬと云ふ事は、根底に於て斯業に對する理解を欠いて居る爲ではなからうかと思ふのであります。斯う云ふ点よりしてもどうか愛知縣の如き我國の有力なる大縣に於きましては、其の縣下凡ての町村に於て規模の大小こそあれ、ともかくも獨立の圖書館が呱呱の聲を上げます日の、一日も早く其の數のいよ／＼多からん事を切望せざるを得ないのであります。

私は特に斯う言ふやうな事を大きな聲で申します。これを國內的に考へても學校教育の上から、又社會教育の上から見ても、総合的の教育の立場から考へて斯業の現状は遺憾な点が尠くないのであります。特に此の事業と言ふものは近來世界的に發展して參つて、今日圖書館事業と言ふものが國際化せんとする傾向があります。其の國

際化の傾向から見ると、我國の此の事業が從來の如くに閑却せられ、從來の如く打捨てられてゐる事は、到底私共の忍び得ない事であるのであります。

先程御紹介を得ました時に、すでに諸君がお聴きの通り、昨年十月アトランチックシティ及びヒラデルヒヤに於きまして、米國圖書館協會主催の國際圖書館會議が開催せられ、私は我國の代表として此の會議に參列するの使命を負ひて米國に參つたのであります。

此の米國の圖書館會議の状況と言ふものは、極めて盛んなものであつて、各國から招かれた代表は二十二ヶ國五十七の人が集まり、米國圖書館協會の會員約三千人集つて參つて、頗る大仕掛な會合であつたのであります。此の會合に於きまして、此の國際會議の議事として議せられたものは、各國の圖書館協會といふものを打つて一九〇〇年十一月の國際圖書館協會といふものを設立しやうと言ふ事であつたのであります。

私はサンフランシスコに上陸した時、逸早く新聞記者の訪問を受けまして、日本からは如何なる議題をもつて來たかと問はれた時に、私は此の事業を國際化したい、而し

てお互ひの國々が相寄つて此の事業の發達向上を計りたいと思ふ。米國の今回の會議でさういふ事が議せられるならば、非常に意義の深いものであると思ふ。此の度の國際會議には必ずや歐洲の代表に依つて、これが提唱せられる事と思ふが、若し何人も發議致さない時には私は此の案を以て壇上に立ちたいと思ふと述べましたところ、九月十八日の桑港の新聞は私のこの談話を掲載いたして居つたのであります。

ところが十月初めアトランチックシティに參つて、會議に出席いたしますと、歐洲の方から既に其の問題が出て居つたのであります。歐洲では昨年七月チッコスロバキアのブラーグで、歐洲會議が開かれまして、國際圖書館協會を設立する事を議決したのであります。然しながら此の歐洲會議では米國は參加せず、東洋も加つてゐないために、十月の會議を機會として其の議を再び提出して、此の國際會議に於て其の設立を決定いたしたいと言ふ事であつたのであります。

素より此の議案に對しましては何ら異論のあるべき筈はないのでありますから、各國の代表は其の精神に對して、其の提案の趣旨に對して悉く賛意を表したのであります。

す。然しながら此の組織を如何すべきか、其の事業を如何にすべきかといふやうな具體的問題になると、論議し討議すべき幾多の問題があるのでありますが、會期がまことに短かく、審議未了に終つて、本會議を解散せねばならぬ事となつたのであります。然して各地を廻つて参りました後、各國代表は再びワシントンに會議を開いて、而して其の問題を扱つたのでありますが、結局再び此の國際會議を開き、第二回の會議の席上で其の設立を見たいと言ふ事で、解散致しましたが、此の九月二十六日から十月一日まで英國スコットランドのエデンバラで、第二回の國際會議が開かれると言ふ事に決つたのであります。

私は米國の各地を見まして、歐洲に渡り日本へ歸つて参りましたのが、四月の半であつて、歸つて参ると數日ならずして英國より案内をうけて、再び私に出て來いと言ふ事であつたのでありますが、勿論年々参る事が出来ませんので、本年は何人かが代表として参られる事と思ふのであります。只今其の人選に就て詮衡中であるのであります。何人が此の會議に参列致しますかそれは別問題としまして、此の秋英國の會議は必ず

や國際圖書館協會の設立を決定する事になるであらうと思ふのであります。

斯ういふやうな事になつて参ると、昨年来米國が各國の代表を招いて會議を開き、自國の圖書館事業を紹介した如く、本年は英國が各國の代表に其の事業を紹介するといふやうにして、順次我國も主催となつて國際會議を開かねばならぬ事となるであらうと思ふ。斯う言ふやうな時に只會議を開き、只もてなしをして歸すと言ふ事ではあまりに無意義であります。どうしても其の機會に於て、日本の文献が如何に蒐集せられ、保存せられ、如何にそれが利用せられ、圖書館事業が如何なる社會的位置を占めてゐるかといふ事を、紹介致したいといふ事は云ふ迄もない事と思ふ。且つ吾々は我が事業を紹介す處の責任を感ぜざるを得ないのであります。斯う云ふ時に我現状を見ると私は甚だしく不安に感ぜざるを得ないのであります。

わが國立圖書館は、御承知の通り上野にありますけれども、半建にして未だ完成されてゐない、何時の時代になつて之が完成を見るのか、政府の當路者は充分の力をまだ入れてゐない。又各府縣を見ても府縣立圖書館と言ふものが、未だ普く出來てゐない。

又都市に於きましても其の都市に應はしいものが必らずしも存在致さないものであります。此の名古屋図書館の如く設備の相當整つた處のものは、我國に於てはまことに少いのであります。私は米國の會議で、日本の圖書館事業を紹介致した時にも、名古屋圖書館をわか有數なものとして數へ上げて置きましたやうな次第であります。而して斯の種の圖書館は國內にあまり多くを見ないのであります。況んや町村などに参りましては兒童圖書館の如きは言ふに及ばず、社會教育の機關として通俗圖書館のやうなものさへも獨立するものは持たないといふが如き現状であります。

斯う言ふ現状では我國は三大強國なり、五大強國の一と言ふ名前に對しても、あまりに恥かしい事ではないかと思ふのであります。國內的には自から辛捧すれば足る事でありませぬ共、國際的になると國家の對面上、又教育の實際上、どうしても之を促進せねばならぬ事となるのであります。米國などに参ると、都市のシンボル、即ち象徴は圖書館なりと言はれる位で、到る處にまことに立派な圖書館があります。多くは數百萬圓の建築費を投じて出來てゐる。ロスアンゼルスLos Angelesの圖書館の如きは昨年行つた

時に、引越した計りであつたが、二百萬弗をかけ、又クリーブランド市の圖書館は、二年前に出來たのでありますが、工事費五百萬弗で、我國の金で計算すると一千萬圓以上をかけてゐる。斯様な圖書館がそれだけの都市に建つてゐる。其の外多くの分館をもつてゐる。斯う言ふやうな風に圖書館といふものが米國都市のシンボルとなつてゐる。歐洲に参つても必らず文明國の中心には、立派な大圖書館が見られるのであります。即ちロンドンに参つても、パリに参つても、また伯林に参つても、堂々たる國立圖書館を始め多くの圖書館が存在してゐるのであります。斯様な状況を見ますと、日本に於きましても、何んとか此の現在の状態を打破して、新生面を開かねばならぬ事を感じるのであります。私は會議後は、外國代表の視察團に加つて米國內地至る處で歓迎せられ、日本の代表者として非常に重く見られました。例へば各地を巡歴する時に於て、多くの都市に於て歓迎會が開がれましたが、そうした折にはいつも日本代表は上席に着かせられ、ニューヨークやシカゴやワシントンなどでは、何時もテーブルスピーチを要求せられ、又ワシントンではクローリツヂ大統領に謁見の機會を與へられ、且つ

ワシントンに於ける最後の晩餐會の際の如きは、米國の主人役の左右に日英兩國の代表を配し、即ち私が左に英國の代表が右に日、英、米の三國が席を並べて上席に着席致した如きは、蓋し日本といふ國の今日世界的地位に對して、彼らが斯くの如く敬意を表したものでなければならぬと感ずるのであります。斯様に國家の世界的の地位から考へて見ますると斯の事業の如きは、もう少し進んで參らぬばならぬ状態にある事と思ふのであります。

然るに我國の斯の事業が不振の状態にありまする事は、先程申述べましたやうに、教育と言へば學校教育を意味し、學校教育を終れば教育の仕事完了せりといつたやうな考へが、未だ充分に取去られない事に由るのではないか、今日の世界文明國に於ける教育運動の盛んな状態を深く考へるならば、斯くの如き淺薄な考へと言ふものは早く之を打破して、眞の教育を遺憾なく徹底させる立場から、此の種の機關を起して一層力を盡して行かねばならぬ事を感じます。

今日我が尊敬する愛知縣の有力なる館長諸君のお集り、又名古屋市に居られる處の

智識階級の方々のお集りの機會を得まして、斯くの如き卑見を申上ります事が出來ます事は、私の重ねて光榮として感謝する處であります。

どうか圖書館事業の精神に於きまして、今日の状態といふものを深く了解して頂き、而して此の仕事に専門に働くものと否とを問はず、斯業のために力強き御援助を願ひたいと思ふのであります。

長時間に亘る御静聽を感謝致します。

(了)

278
81

昭和二年十月三十一日印刷
昭和二年十一月二日發行

編輯兼發行者

樋口千代松

印刷者

木村鈴太郎

發行所

市立名古屋圖書館
名古屋市鶴舞公園内

名古屋市東區吳服町
二丁目七番地

名古屋市南區瑞穂町
中坪二四番地

非賣品

（Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including the number 117.)

終